

いのちと暮らしの守り手

市民と共に歩む高崎市議団へ
事務所・議員控室、又は議員に直接電話などでお気軽にご相談ください。



2011年10月 9月議会特集

発行：日本共産党高崎市議会議員団

〒370-8501 高崎市高松町35番地1
高崎市議会内 日本共産党控室
☎027-321-5757 FAX027-321-5757
〒370-0801 高崎市上並榎町195
日本共産党西毛地区委員会気付
☎027-361-4511 FAX027-362-6775



原発事故を受け、再生エネルギー拡大を 依田よしあき議員の一般質問

【質問】福島第一原発事故が起きた中で、原発の新設はやめ、再生エネルギー中心のエネルギー政策に切り替えるべきではないでしょうか。高崎市として原発依存のエネルギー政策についての見解、原発の撤退についてなど、市長のお考えがあればお答え下さい。

【答弁】国民生活の混乱や産業を守るため、代替エネルギーが確保されるまでは、原発の運転をして安定電力の確保が必要です。並行して代替エネルギーを確保していくべきです。

【質問】高崎市の太陽光発電の普及率と目標に対する進捗状況と公共施設への太陽光発電の設置状況を報告して下さい。

【答弁】太陽光発電の導入補助制度を実施し、利用いただいています。年度末には三千戸まで達しますが、来年度末までに一万戸という計画達成は難しい状況です。公共施設の新設時を中心に導入していきます。

【質問】いま話題のメガソーラーへの参加を検討していますか。また、他の再生エネルギーの活用についてはどうですか。

【答弁】本市では、大規模な用地の確保が難しいために課題が多いと考えています。

【質問】任意保険に加入した車の利用を限定し、通院などにやむを得ないと認められるものの自動車の利用許可を求める。許可できないとすればその法的根拠は何か。

【答弁】任意保険に加入した車の利用を限定し、通院などにやむを得ないと認められるものの自動車の利用許可を求める。許可できないとすればその法的根拠は何か。

【質問】公共交通機関の著しく困難な地域に居住する者が通院等のため自動車が必要とする場合、医療機関の送迎が困難であり、タクシーの利用より自動車での通院が一般的であること、自動車の維持にかかわる経費が他からの支援が確実にあること等々要件を満たしたものに許可している。

【答弁】公共交通機関の著しく困難な地域に居住する者が通院等のため自動車が必要とする場合、医療機関の送迎が困難であり、タクシーの利用より自動車での通院が一般的であること、自動車の維持にかかわる経費が他からの支援が確実にあること等々要件を満たしたものに許可している。

【質問】納税相談と多重債務者支援について

【答弁】滞納の陰に多重債務がある、納税相談を通して生活支援を進め滞納克服を。



介護保険制度見直しの取り組みと 介護予防施策について 清塚なおみ議員の一般質問

【質問】介護保険制度見直しの取り組みと介護予防施策について

【答弁】介護保険制度見直しの取り組みと介護予防施策について

【質問】介護保険制度見直しの取り組みと介護予防施策について

【答弁】介護保険制度見直しの取り組みと介護予防施策について

生活保護家庭の車利用について

竹本まこと議員の一般質問

【質問】生活保護家庭にはほとんど車の使用は認められておりません。(説明コーナーで)

【答弁】生活保護家庭にはほとんど車の使用は認められておりません。(説明コーナーで)

【質問】生活保護家庭にはほとんど車の使用は認められておりません。(説明コーナーで)

【答弁】生活保護家庭にはほとんど車の使用は認められておりません。(説明コーナーで)

【質問】生活保護家庭にはほとんど車の使用は認められておりません。(説明コーナーで)

【答弁】生活保護家庭にはほとんど車の使用は認められておりません。(説明コーナーで)

【質問】放射能汚染対策について

【答弁】放射能汚染対策について

市民と業者の要求・日本共産党の市議選公約

住宅リフォーム助成制度がスタート!

「高崎市住環境改善助成事業」大好評受付中

* 申請受付は11月末迄、ぜひ活用しましょう



本庁建築住宅課と各支所建設課で申請受付中です

住宅の改修に市が3割を助成

春の市議選で、雇用拡大や地域経済を活性化できる「住宅リフォーム助成制度」の実現を公約としてうたった。

には、「事前申請」が必要で、最終期限は、十一月三十日までです。

「広域高崎」に掲載されていますので、助成の対象になる資格や範囲などを確認してください。

ました。こうした中で、七月に市長が「住環境改善助成制度」を今年度から三年間実施すると発表しました。いよいよ、十月三日から、「住環境改善助成制度」(自宅のリフォーム工事に、市が三割・上限二〇万を助成する制度)が始まりました。予想以上の出足になっています。なお、助成を受ける

- 助成金交付までの手続き
- ① 事前申請
 - ・ 十一月末まで
 - ・ 所得や納税審査
 - ② 助成金交付申請
 - ・ 十二月十六日(金)まで
 - ・ 交付決定通知書送付
 - ③ 工事の着工・完了
 - ・ 三月三十日まで
 - ④ 実績報告書提出
 - ⑤ 助成金の振込み

平成22年度

決算認定される

国保黒字21億円

平成二十二年度高崎市一般会計及び特別会計歳入歳出決算が賛成多数で認定されました。その合算額は歳入が二二三億一九〇八万円、歳出が二一八六億七八二八万円となりました。

このうち一般会計は前年度と比較して率にして歳入で二・六%、歳出で二・三%それぞれ増加しました。

この結果、歳入歳出差引額は四〇億八二九九万円の黒字になり、翌年度繰越財源等を除く実質収支額は三四億八〇〇六万円となりました。このうち二四億円が財政調整基金に積み立てられました。

積立金現在高は一八八億円、地方債残高(借金)は一三二六億円になりました。

中で市民生活がより厳しくなっている。こんな時には、仕事興しで中小零細業者支援や福祉や教育などを充実させ市民生活を応援するところを求められている。しかし、本市の市政は国の悪政に追従して、スマートイニシアチブや、ペディンジャーや、都市開発等開発優先を続けてきた。市民生活支援を後回しにするもので同意できないと反対しました。

高すぎる請負契約、談合の疑い

請負契約では、一億円以上の契約(十三件)で入札参加者が少なすぎること(一社だけのもの、二社だけのものは入札とは言えないのでは)、落札率が予定価格の九九%以上が三件、九八%以上が六件であった。全国市民オンブズマンの見解では予定価格の九五%以上はきわめて談合の疑いが強く、また九〇%以上では談合が疑われると指摘し、公共工事は貴重な税金で行われるもの公平公正な競争で入札制度など改善するよう求めました。

国保会計や介護保険、後期高齢者医療などの特別会計も住民の願いに添えていないと反対しました。また、水道事業会計、公共下水道事業会計も過大な事業計画や非効率な事業で料金の高騰を招いていると

日本共産党議員団の
反対討論要旨

日本共産党議員団は、学校給食の自校方式の拡充や、学校施設の耐震化事業での前進、また、健康予防や保育園増設など当初予算より拡大した事業など評価すべき課題は評価しました。しかし、長引く不況の

事業運営について反対しました。

高崎市が発注した1億円以上の工事(平成22年度)落札率

工事名	落札価格	落札率(%)	入札参加数
1 生涯学習センター・男女共同参画センター建設工事	12億5800万円	99.37	5
2 同上 電気設備工事	2億800万円	98.63	8
3 同上 空調設備工事	1億5700万円	94.06	7
4 榛名最終処分場 水処理施設改修工事	7億9200万円	99.87	1
5 同上 第2期土木施設工事	6億5500万円	98.44	3
6 群馬地域運動広場(仮称) 整備工事	6億4000万円	99.21	2
7 同上 スタンド建設工事	1億3700万円	99.15	7
8 浜尻北交差点改良事業 周屋町入口 交差点横断 歩道橋築造工事	2億9007万円	75.00	3
9 同上 歩道橋高欄設置工事	1億400万円	97.65	3
10 高崎駅東口 ペDESTリアンデッキ築造工事(北ルート)	2億4975万円	75.00	4
11 高崎駅東口 駅前広場改良工事	1億1300万円	98.30	3
12 市道東部幹線交差点改良函渠築造工事	2億2500万円	98.46	3
13 観音山公園(カッパピア跡地) 整備工事	1億3500万円	98.06	5

8番(片山ストラテックJ.V)・10番(戸田建設)の落札率 75%